

教育委員会だより

ダム内部の見学に魚釣り体験！ 「水と緑に親しむ親子の集い」行われる

毎年恒例の「第16回水と緑に親しむ親子の集い」を6月28日、上ノ国ダムで開催し、町内小学生や江差町からの参加者、関係者など110人が参加しました。



参加者ははじめに、函館建設管理部の職員からダムの役割について学び、引き続きいて普段立ち入る事ができない上ノ国ダムの施設内部を見学。急な階段が長く続いていくことから、参加者は足下に気をつけながら、内部に設置された多くの機械類を興味深げに見ていました。

森林管理署の職員から森林の役割を学んだあと、森林インストラクターの澤谷敦さんの指導のもと、生息するヤマメの一生を模した鬼ごっこを実施。子どもたちはヤマメになりきって、サメや漁師などに扮した鬼から逃れながら、ヤマメの生態を学んでいました。

その後参加者はダムのふもとの目名川に移動し、溪流釣りを楽しみました。残念ながら全体的には釣果は芳しくありませんでしたが、大きなヤマメやイワナを釣

中高生ら250人 映画「じんじん」を鑑賞 芸術鑑賞事業として

上ノ国町芸術鑑賞事業として6月27日、天の川ホールにて映画「じんじん」の上映会が行われました。中学生・高校生、関係者ら250人が鑑賞しました。

絵本が紡ぐ親子の絆を描いたこの映画は、中高生の内面にじんじんするような感動を与え、男子中学生

り上げる子どももいました。参加者は初夏の日差しのもと、自然を満喫した一日となりました。

は「映画を観て、親子の絆の深さがとても伝わってきた」また、女子中学生は「心に残っているシーンは、後半の本を渡したところと主人公が『愛している』と言ったところで涙が出ました」という感想を寄せられました。

夜は一般対象にした上映会を行い、町内外から130名近くの方々が鑑賞しました。

地域みんなの目くばり心くばりで、子どもたちの非行防止と健全育成を！